

昇龍道の現況及び 令和 2 年度の活動報告



2021年3月12日
第12回昇龍道プロジェクト推進協議会



1. 昇龍道プロジェクトのこれまでの歩みと現況

2. 令和2年度取組報告

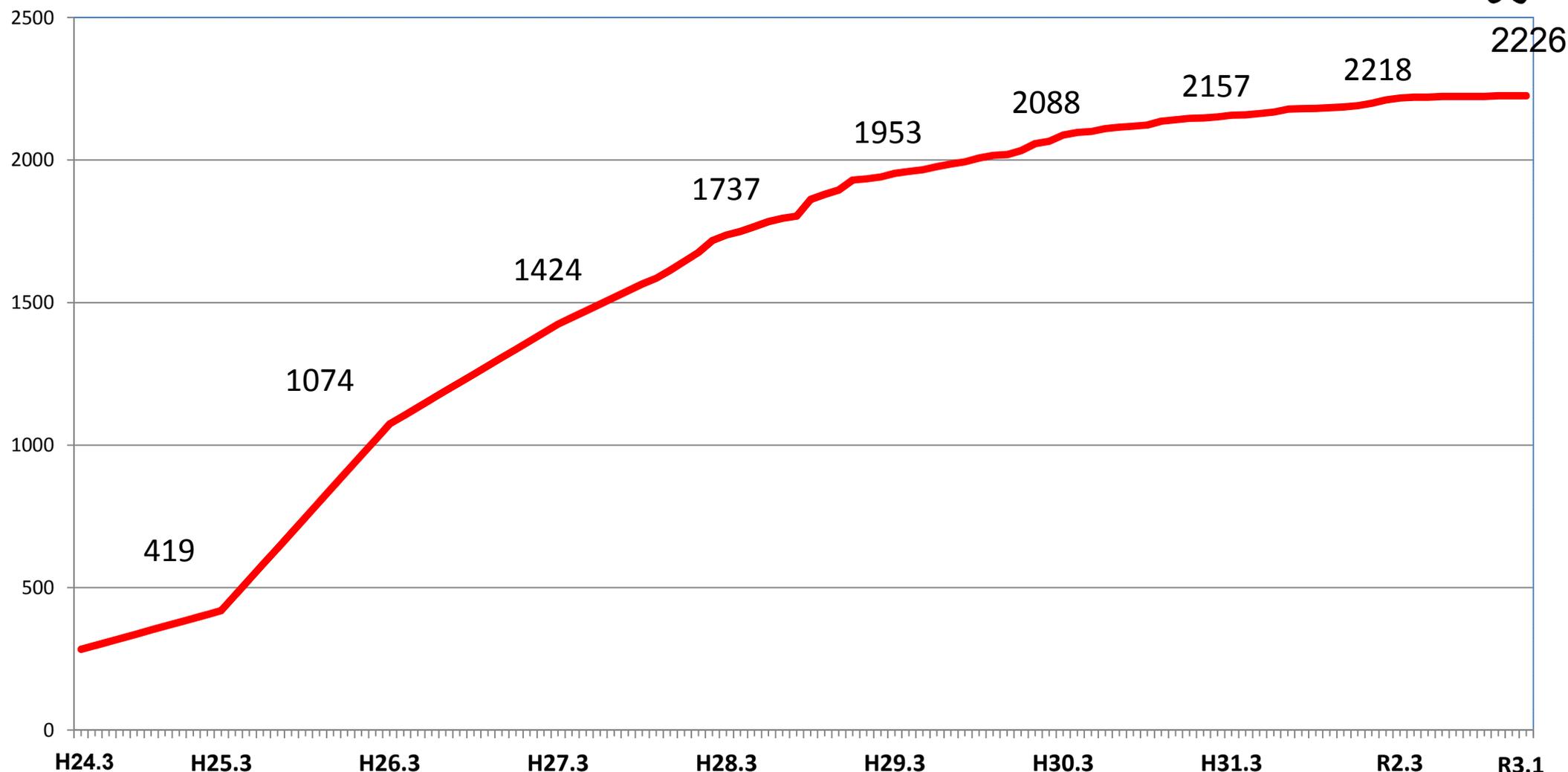
- (1) 国による新型コロナ対策・観光産業への支援と関係者における取組
- (2) 戦略的プロモーションの実施
- (3) 受入環境整備の推進
- (4) 広域観光周遊の推進
- (5) 観光地域づくり法人（DMO）の形成と連携
- (6) 持続可能な観光の推進
- (7) 会員・関係者の取組の一層の強化
- (8) 新たな取組
- (9) 総括



1. 昇龍道プロジェクトのこれまでの歩みと現況



協議会は本年10年目を迎えます。
多数の皆様にご参加いただきありがとうございました。

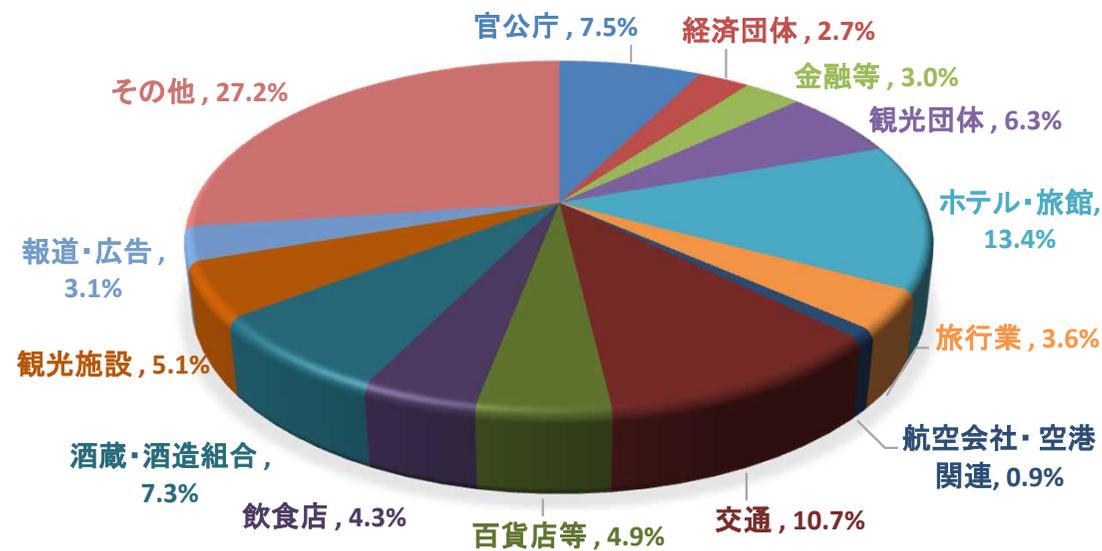


カテゴリ別会員数（令和3年1月末現在）

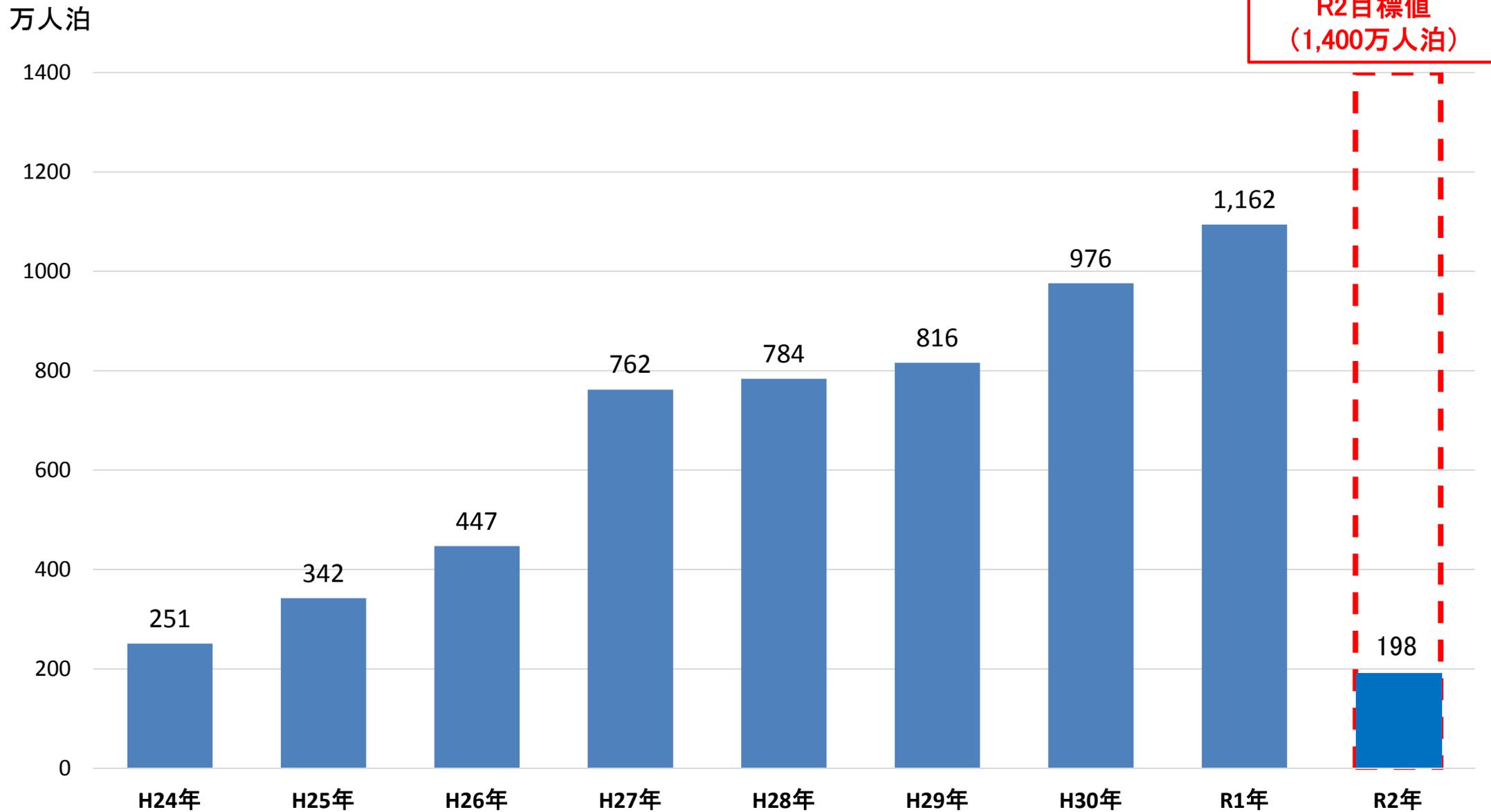


	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	福井県	石川県	富山県	長野県	滋賀県	その他	計
官公庁	40	15	24	17	18	14	10	18	5	5	166
経済団体	9	10	12	3	22	2	2	0	0	0	60
金融等	23	5	11	10	3	4	3	2	1	5	67
観光団体	22	11	38	16	10	16	7	14	5	1	140
ホテル・旅館	68	36	54	38	17	20	20	31	9	6	299
旅行業	42	4	15	4	2	1	2	2	0	9	81
航空会社・空港関連	15	0	0	0	0	0	0	0	0	4	19
交通	62	45	57	20	18	11	7	11	1	7	239
百貨店等(物販)	47	6	22	7	6	6	5	2	3	5	109
飲食店	36	3	31	8	2	6	2	6	1	0	95
酒蔵・酒造組合	41	6	41	11	12	17	11	17	7	0	163
観光施設	26	6	31	13	13	9	5	5	5	0	113
報道・広告	44	1	4	0	1	3	2	0	0	15	70
その他	258	94	109	33	14	23	7	8	2	57	605
計	733	242	449	180	138	132	83	116	39	114	2226

対前年増加数
1
0
1
5
0
4
0
2
2
1
0
0
1
10
27



昇龍道プロジェクト開始後の外国人延べ宿泊者数の推移



※観光庁「宿泊旅行統計調査」による
令和元年まで確定値、令和2年は速報値。

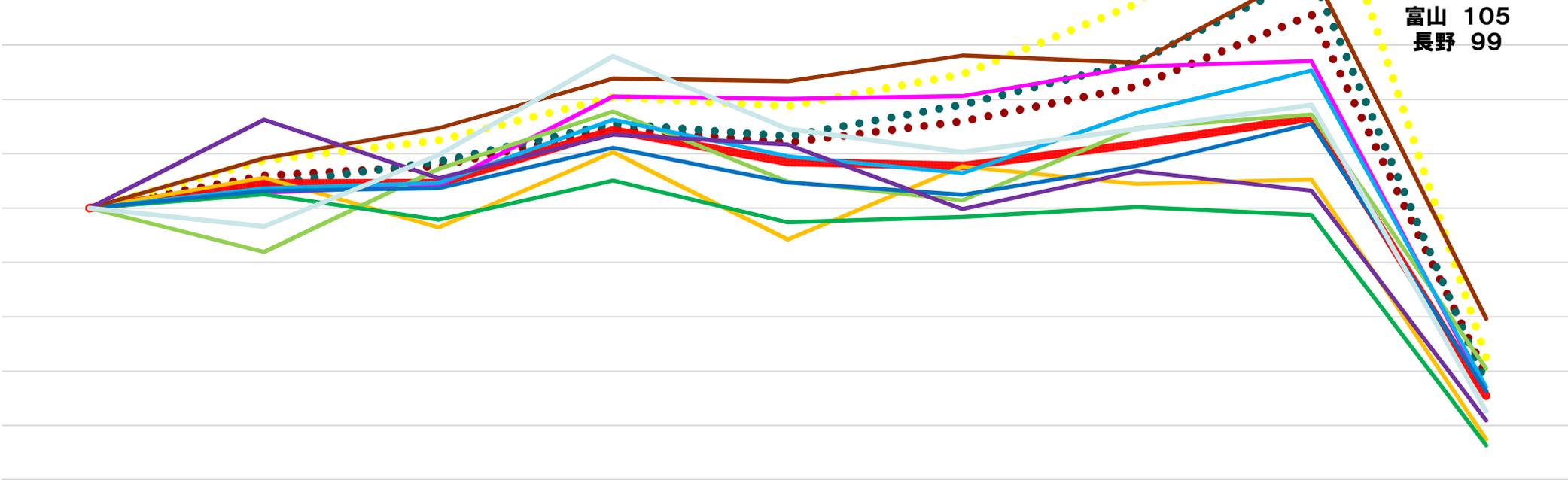
昇龍道・各県別延べ宿泊者及び指数(推移)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全国	439,495	465,893	473,502	504,078	492,485	509,597	538,002	595,921	304,800
関東	119,749	124,976	129,980	138,342	135,544	142,552	151,910	171,112	81,024
近畿	62,669	68,191	70,470	75,467	74,437	78,102	86,276	105,661	45,413
昇龍道9県	84,785	88,653	88,660	96,880	91,935	91,350	94,749	98,893	55,464
富山県	3,619	3,821	3,489	3,991	3,408	3,895	3,780	3,808	2,081
石川県	7,244	7,450	7,543	8,730	8,697	8,737	9,131	9,201	4,804
福井県	3,536	3,251	3,790	4,164	3,709	3,587	4,057	4,144	2,492
長野県	18,291	18,751	17,897	19,213	17,805	17,989	18,325	18,053	10,307
岐阜県	5,830	6,042	6,099	6,778	6,384	6,205	6,852	7,304	3,912
静岡県	20,287	20,923	21,023	22,530	21,238	20,779	21,862	23,429	13,455
愛知県	13,426	14,653	15,395	16,622	16,559	17,189	17,010	19,338	10,695
三重県	8,335	9,686	8,794	9,459	9,304	8,319	8,901	8,600	5,078
滋賀県	4,217	4,075	4,629	5,393	4,831	4,650	4,831	5,016	2,642

(年)
(千人泊) 平成24年を100とした場合の令和元年の指数

180
170
160
150
140
130
120
110
100
90
80
70
60
50

- 近畿 169
- 愛知 144
- 関東 143
- 全国 136
- 石川 127
- 岐阜 125
- 滋賀 119
- 福井 117
- 昇龍道 117
- 静岡 115
- 富山 105
- 長野 99



※従業者数10人未満の施設も含む延べ宿泊者数。※H24～R1は確報値。2020年1月以降は月ごとの第2次速報値
 ※「関東」とは関東運輸局管内の茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県の8県、
 「近畿」とは近畿運輸局管内の滋賀県(昇龍道と重複)、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の6県

(出典:観光庁宿泊旅行統計)



昇龍道・各県別外国人延べ宿泊者及び指数(推移)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全国	26,314	33,496	44,825	65,615	69,389	79,691	94,275	115,656	18,031
関東	11,752	13,913	18,709	25,221	25,798	28,410	33,123	40,537	6,519
近畿	6,055	7,931	10,850	15,922	17,077	19,780	24,087	32,936	4,451
昇龍道9県	2,507	3,423	4,465	7,615	7,845	8,159	9,765	11,618	1,975
富山県	94	136	142	208	222	288	306	358	53
石川県	190	326	348	517	623	777	974	985	185
福井県	27	30	32	56	54	61	76	98	24
長野県	288	543	660	947	1,135	1,290	1,527	1,578	467
岐阜県	260	417	598	931	1,013	975	1,484	1,660	252
静岡県	494	560	786	1,740	1,570	1,502	1,794	2,494	247
愛知県	945	1,148	1,490	2,347	2,393	2,543	2,850	3,634	627
三重県	95	131	179	392	352	334	341	389	66
滋賀県	114	132	231	477	481	389	413	424	55

(年)
(千人泊)

平成24年を100とした場合の
令和元年の指数

- 岐阜 638
- 長野 547
- 近畿 544
- 石川 517
- 静岡 505
- 昇龍道 463
- 全国 440
- 三重 411
- 愛知 385
- 富山 381
- 滋賀 372
- 福井 368
- 関東 345

700

600

500

400

300

200

100

0

H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 (年)

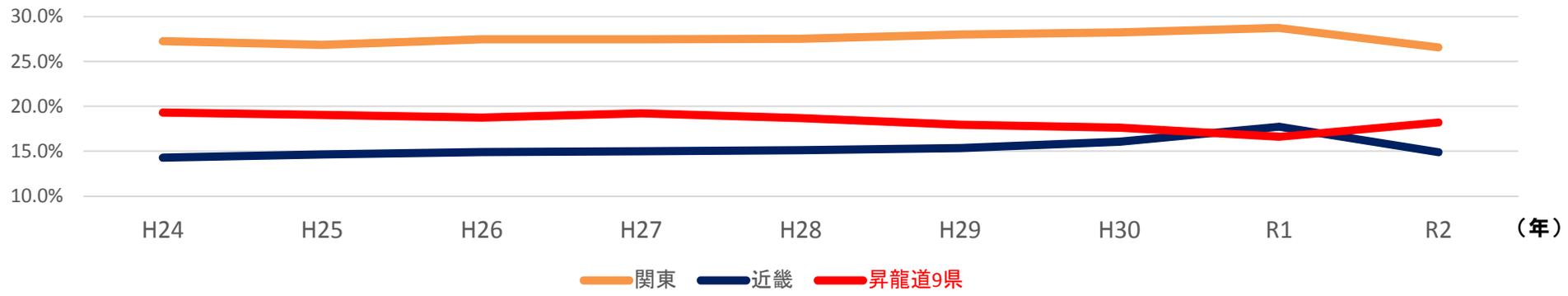
- 全国
- 関東
- 近畿
- 昇龍道9県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 長野県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県

※従業者数10人未満の施設も含む外国人延べ宿泊者数。※ H24～R1は確報値。2020年1月以降は月ごとの第2次速報値
 ※「関東」とは関東運輸局管内の茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県の8県、
 「近畿」とは近畿運輸局管内の滋賀県(昇龍道と重複)、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の6県

(出典:観光庁宿泊旅行統計)

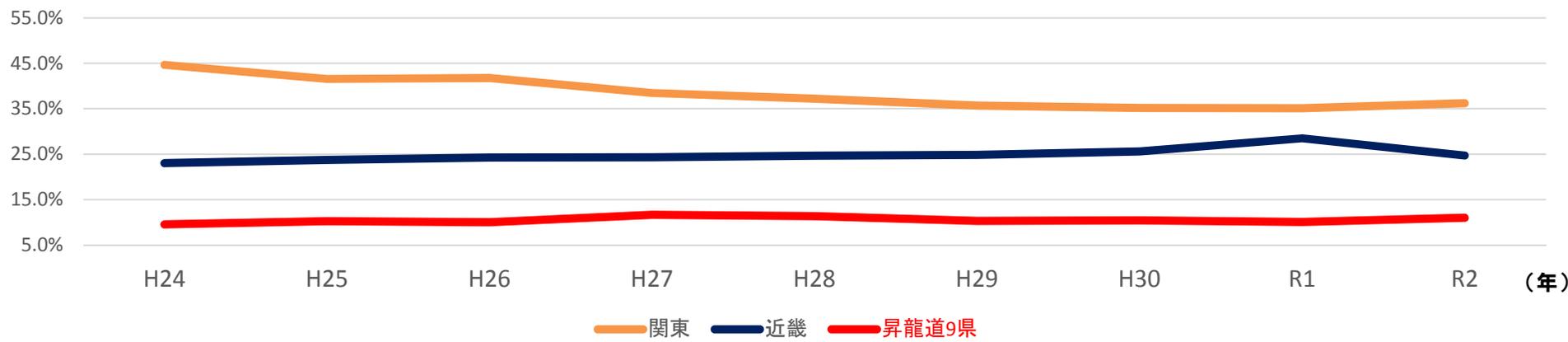
延べ宿泊者数の全国シェア(全宿泊者)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
関東	27.2%	26.8%	27.5%	27.4%	27.5%	28.0%	28.2%	28.7%	26.6%
近畿	14.3%	14.6%	14.9%	15.0%	15.1%	15.3%	16.0%	17.7%	14.9%
昇龍道9県	19.3%	19.0%	18.7%	19.2%	18.7%	17.9%	17.6%	16.6%	18.2%



外国人延べ宿泊者数の全国シェア

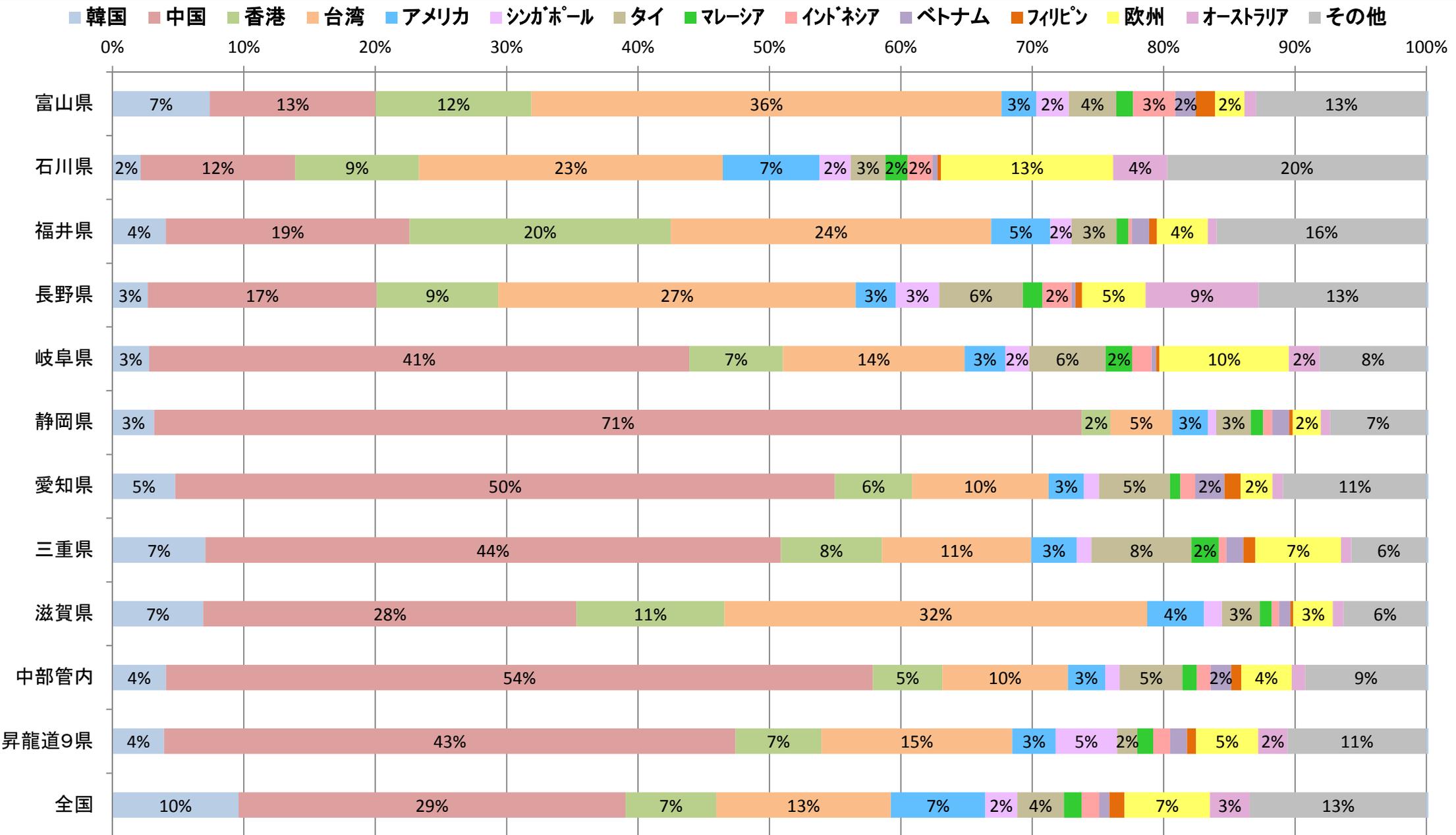
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
関東	44.7%	41.5%	41.7%	38.4%	37.2%	35.7%	35.1%	35.0%	36.2%
近畿	23.0%	23.7%	24.2%	24.3%	24.6%	24.8%	25.6%	28.5%	24.7%
昇龍道9県	9.5%	10.2%	10.0%	11.6%	11.3%	10.2%	10.4%	10.0%	11.0%



※「関東」とは関東運輸局管内の茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県の8県、
 「近畿」とは近畿運輸局管内の滋賀県(昇龍道と重複)、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の6県
 ※従業者数10人未満の施設も含む延べ宿泊者数。※ H24～R1は確報値。2020年1月以降は月ごとの第2次速報値

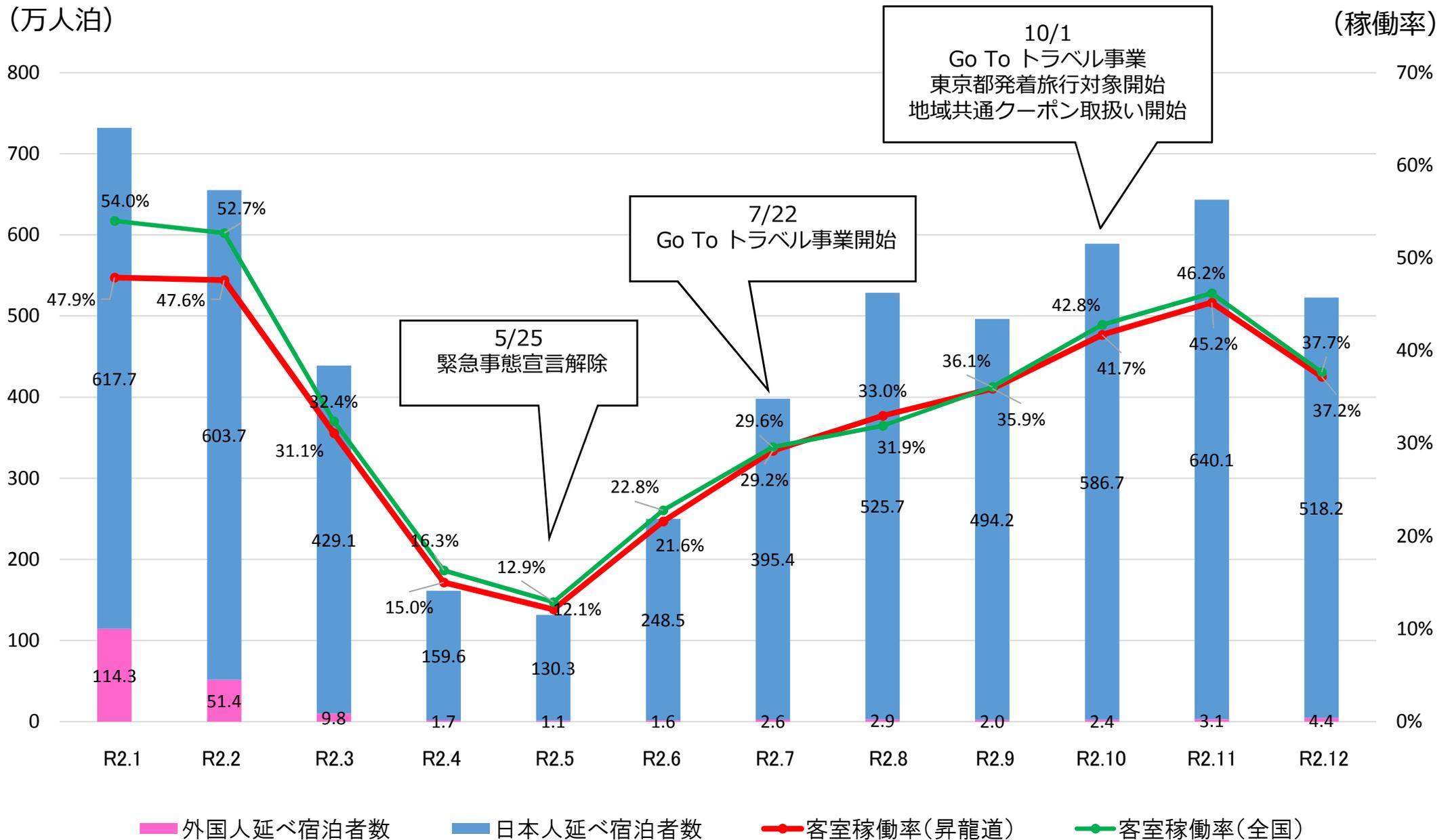
(出典:観光庁宿泊旅行統計)

国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数構成比 (令和元年)



※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和元年確定値による。
 ※従業者数10人以上の施設のため、合計値が一致しない場合がある。
 ※構成比数値の2%未満は記載を省略している。
 ※欧州は、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペインの5ヶ国の計。

令和2年昇龍道9県月別延べ宿泊者数・客室稼働率の推移



※令和2年1月～12月の数値については第2次速報値。※従業者数10人未満の施設も含む。
 出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

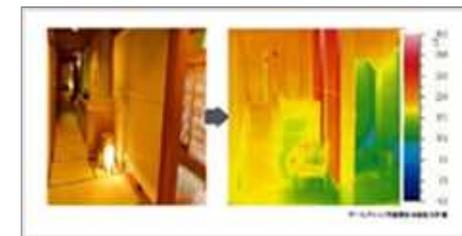
2. 令和2年度取組報告

- (1) 国による新型コロナ対策・観光産業への支援と関係者による取組
- (2) 戦略的プロモーションの実施
- (3) 受入環境整備の推進
- (4) 広域観光周遊の推進
- (5) 観光地域づくり法人（DMO）の形成と連携
- (6) 持続可能な観光の推進
- (7) 会員・関係者の取組の一層の強化
- (8) 新たな取組
- (9) 総括

観光産業は、新型コロナ感染症の影響により大変深刻なダメージを受けていることから、①新型コロナ感染症感染拡大防止、②事業の継続と雇用の維持、③失われた観光需要の回復の3点について、関係省庁と連携して重点的な支援を実施。

①新型コロナ感染症感染拡大防止

- ・感染症防止策を取りまとめた「新しい旅のエチケット」の作成、周知
- ・サーモグラフィ等、感染症感染拡大防止対策に必要な機器、設備の導入支援
- ・感染症の専門家を派遣した感染症拡大防止対策支援



サーモグラフィー又は非接触型体温計の導入

②事業の継続と雇用の維持

- ・雇用調整助成金の要件緩和、継続
- ・NHK受信料の減免
- ・持続化給付金制度の創出
- ・実質無利子無担保融資の拡充(日本公庫中小事業、商工中金(危機対策融資))

等

③失われた観光需要の回復

- ・Go To トラベル事業により、宿泊と交通を組み込んだ旅行商品の販売を後押し

等

新型コロナ感染症感染拡大防止の取組

- 宿泊・旅行業者等の観光関連事業者が作成した**感染拡大予防ガイドラインの実施の徹底**
- **「新しい旅のエチケット」の利用者への周知**

業種別ガイドライン

- ・ 業界団体が感染症専門家に助言を受けながら作成。
- ・ 各エリア・場面ごとにおける留意点、対策等を規定。
- ・ 最新の状況・知見等に対応して随時見直し。

【宿泊関係業界】

作成主体：日本ホテル協会、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟

【旅行関係業界】

作成主体：日本旅行業協会、全国旅行業協会

【貸切バス】

作成主体：貸切バス旅行連絡会（日本バス協会、日本旅行業協会、全国旅行業協会）

【タクシー】

作成主体：全国ハイヤー・タクシー連合会等

旅行者向け「新しい旅のエチケット」

- ・ 旅行者視点での感染拡大防止の留意点等をまとめた「新しい旅のエチケット」（発行元：旅行連絡会※、協力：国土交通省・観光庁）を公表・周知。
※旅行連絡会…交通機関や宿泊・観光施設等の旅行関係業界の業界団体等で構成

(例)



感染拡大防止策の支援



サーモグラフィーによるモニタリング



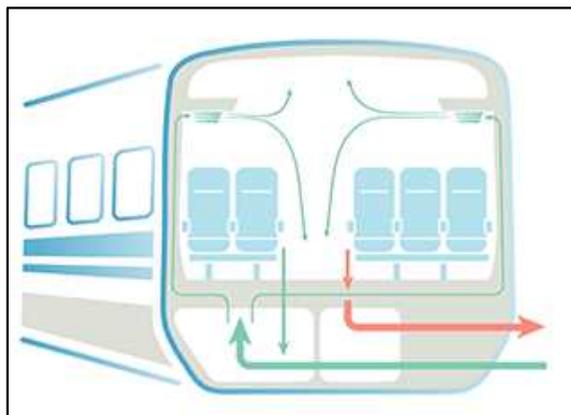
非接触体温計の導入



換気設備の導入

公共交通機関における対策

業種別ガイドラインに基づき、各交通機関においても新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の取組を実施。



新幹線車内では約6～8分で
空気を入れ替え



ネット予約サービスで
駅員を介さずきっぷ購入



自動券売機、手すり・
つり革の消毒励行



排煙完了まで約5分



バスの感染対策
PRイベント実施

公共交通機関における対策

ビジネス上必要な「国際的な人の往来の再開」に向けて、海外渡航者が日本から出発する前に迅速にPCR検査を受検して陰性証明書を取得できる体制を構築。

中部国際空港内にPCR検査センター開設（令和2年11月）

・愛知県による支援及び中部国際空港(株)の協力のもと、学校法人藤田学園（藤田医科大学）が、藤田医科大学中部国際空港診療所内（第1ターミナルビル2階）に設置。

<詳細は、中部国際空港診療所HP参照> <http://www.fujita-hu.ac.jp/airportclinic/covid19.html>

予約～検査～陰性証明書受け取りの流れ

①予約システムにて予約（完全予約制）

②検査当日、中部国際空港診療所で受付

③検査実施

④検査から約3時間後、連絡を受ける

⑤第1ターミナル3階案内センターで証明書受領



宿泊施設における対策

業種別ガイドラインに基づき、各宿泊施設においても新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の取組を実施。

- ・施設内の対人距離確保(チェックイン・アウト時、レストラン等)
- ・フロントなどはアクリル板、透明ビニールシートなどで遮蔽
- ・施設内の手指の消毒設備の設置
- ・施設内の換気
- ・従業員の体調管理・マスク着用等
- ・客室内備品の消毒
- ・大浴場、レストラン等で一度に利用する人数の制限
- ・大皿料理、鍋料理を一人皿に

等



衛生管理を徹底

写真出典：ホテルアソシア静岡ホームページ



事業の継続と雇用の維持への支援

資金繰り支援

【中小企業・小規模事業者に対する融資等】

○政府系金融機関による融資

- ・セーフティネット貸付
- ・新型コロナウイルス感染症特別貸付
- ・新型コロナウイルス対策マル経融資
- ・危機対応融資
- ・特別利子補給制度
- ・生活衛生関係事業者向け融資制度

○民間金融機関による信用保証付融資

- ・セーフティネット保証4号・5号
 - ・危機関連保証
 - ・民間金融機関における実質無利子・無担保融資
 - ・日本政策金融公庫等の既往債務の借換
- 等

給付金

- ・緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金

設備投資・販路開拓

- ・中小企業等事業再構築促進事業
 - ・ものづくり補助金
 - ・持続化補助金
 - ・IT導入補助金
- 等

経営環境

- ・中小企業向け資本性資金供給・資本増強支援事業
 - ・雇用調整助成金の特例措置
 - ・新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金
- 等

税等

- ・納税猶予・納付期限の延長
 - ・欠損金の繰戻し還付
 - ・固定資産税等の軽減
 - ・厚生年金保険料等の猶予制度
- 等

GoToトラベル事業

- **国内旅行**を対象に宿泊・日帰り旅行代金の**35%**を割引（7月22日から開始）
- 加えて、宿泊・日帰り旅行代金の**15%**相当分の**旅行先**で使える**地域共通クーポン**を付与（**10月1日から開始**）
- 国の支援額（旅行代金割引＋地域共通クーポン）は、1人1泊あたり**2万円が上限**（日帰り旅行は、**1万円が上限**）
- 利用回数の**制限なし**

・旅行先の**都道府県＋隣接都道府県**の土産物店、飲食店、観光施設、アクティビティ、交通機関などにおいて、**旅行期間中**に限って使用可能
・1枚1,000円単位で発行する紙クーポン（商品券）と電子クーポン

宿泊・日帰り旅行代金(100%)



国の支援額（計50%）

1人1泊 20,000円の場合



20,000円の
旅行商品を選ぶ



支払額は13,000円
(旅行代金割引は7,000円)



地域共通クーポンによる還元
3,000円（旅行代金の15%）



Go Toトラベル事業における利用実績（推計）

利用実績

(7/22～12/28チェックアウト分)

利用人数

少なくとも**約8,781万人泊**
※一部推計値を含む速報値。

一人泊当たり割引支援額

約4,649円

支援額

少なくとも**約5,399億円**

一人泊当たり旅行代金

約13,282円

宿泊・旅行代金の割引

(7/22～12/28チェックアウト分)

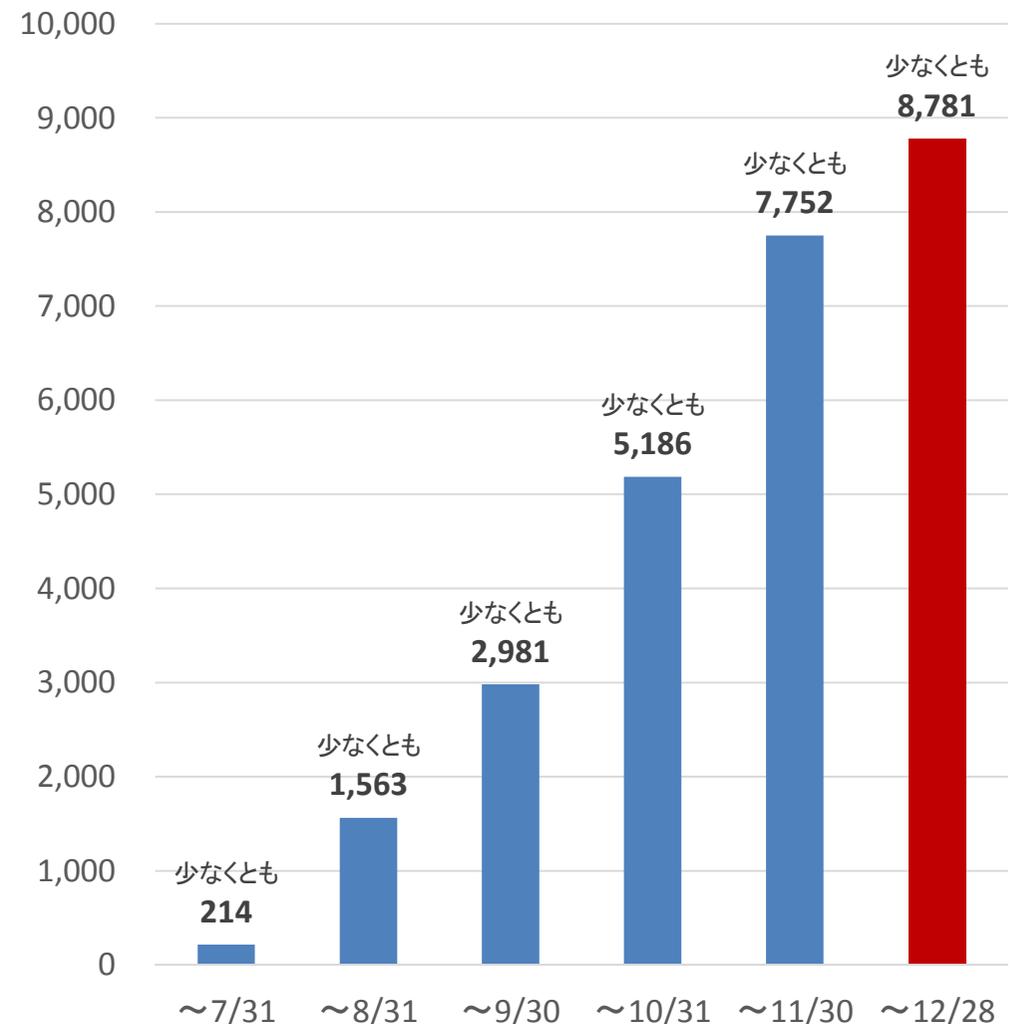
少なくとも**約4,082億円**
※一部推計値を含む速報値。

地域共通クーポン利用額

(10/1～12/28)

少なくとも**約1,317億円**
※2/1までにGo Toトラベル事務局に
換金請求があったものを集計。

利用人数の推移



※観光庁HPより

(2) 戦略的プロモーションの実施

世界的なコロナウィルスの影響により外国との往来が厳しく制限されているが、JNTOの調査では日本への興味・訪問意向は衰えていない。このような状況でもできるプロモーションを実施

＜中央日本総合観光機構のHPを外国人の興味・関心にあわせてサイト内の回遊性できるように再構築＞



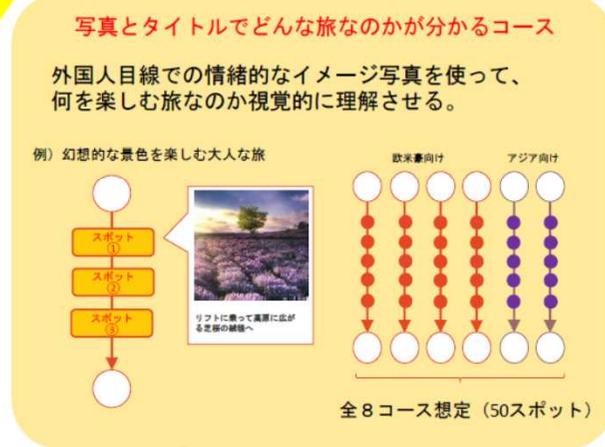
初めて昇龍道というキーワードで検索したユーザー



ショートトリップコース選択から選ぶ導線

〇〇コースを選択
全8コース作成

〇〇コースにあるスポット情報をもっとよく見たい!



写真を選ぶ導線

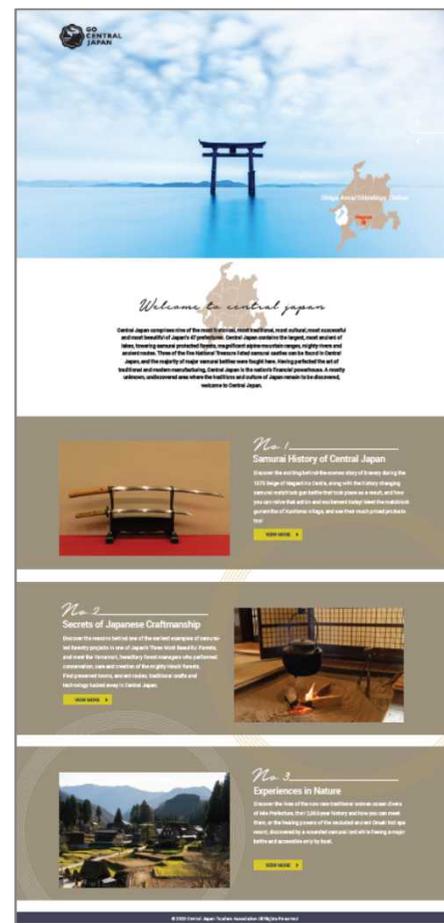
魅力的な写真からスポット情報を選択

ロマンチックな写真を取りたい!

テーマから感覚でスポット情報を習得できる

日本に馴染みがない外国人でもテーマから感覚的におすすめスポット情報を取得可能にする。

今年度も「歴史」「伝統工芸」「自然」等をテーマに掲載コンテンツを追加



(2) 戦略的プロモーションの実施

動画制作・情報発信事業

WRC世界ラリー選手権の日本大会は2021年11月に延期となったが、中部国際空港利用促進協議会では開催期間に来訪者が競技会場周辺の観光地を周遊できるよう動画・記事を制作し、アクセス情報とともにPRを実施。



Going around some bends on the course



Night sky in Achi Village

Access

The Central Nippon Expressway Pass is the best and most economical pass for overseas travelers who are planning to explore central Japan by car. The pass is an expressway toll card (ETC), which is to be inserted into the ETC reader in the car, and allows the holder to use the expressways in central Japan for a flat fee. This fee varies depending on the number of days the pass is valid for, which is from 2 to 14 days. Detailed information is available on the [official website](#).

End of Day 2 in Achi Village, Nagano Prefecture

As it approached late afternoon, I left Lake Hamana and made my way to Achi Village in Nagano Prefecture, where I would spend the night. Located in the mountainous region between Nagano and Gifu prefectures, Achi Village is known to be a great stargazing spot thanks to low light pollution in the area. My destination for the night was Hirugami Onsen, a hot spring town in the village.



(3) 受入環境整備の推進



昇龍道9県の外国人観光案内所

富山県	認定件数
カテゴリー3	1
カテゴリー2	7
カテゴリー1	9
パートナー	8

静岡県	認定件数
カテゴリー3	1
カテゴリー2	11
カテゴリー1	36
パートナー	10

石川県	認定件数
カテゴリー3	—
カテゴリー2	3
カテゴリー1	23
パートナー	11

愛知県	認定件数
カテゴリー3	4
カテゴリー2	3
カテゴリー1	18
パートナー	10

福井県	認定件数
カテゴリー3	—
カテゴリー2	1
カテゴリー1	11
パートナー	3

三重県	認定件数
カテゴリー3	—
カテゴリー2	6
カテゴリー1	10
パートナー	5

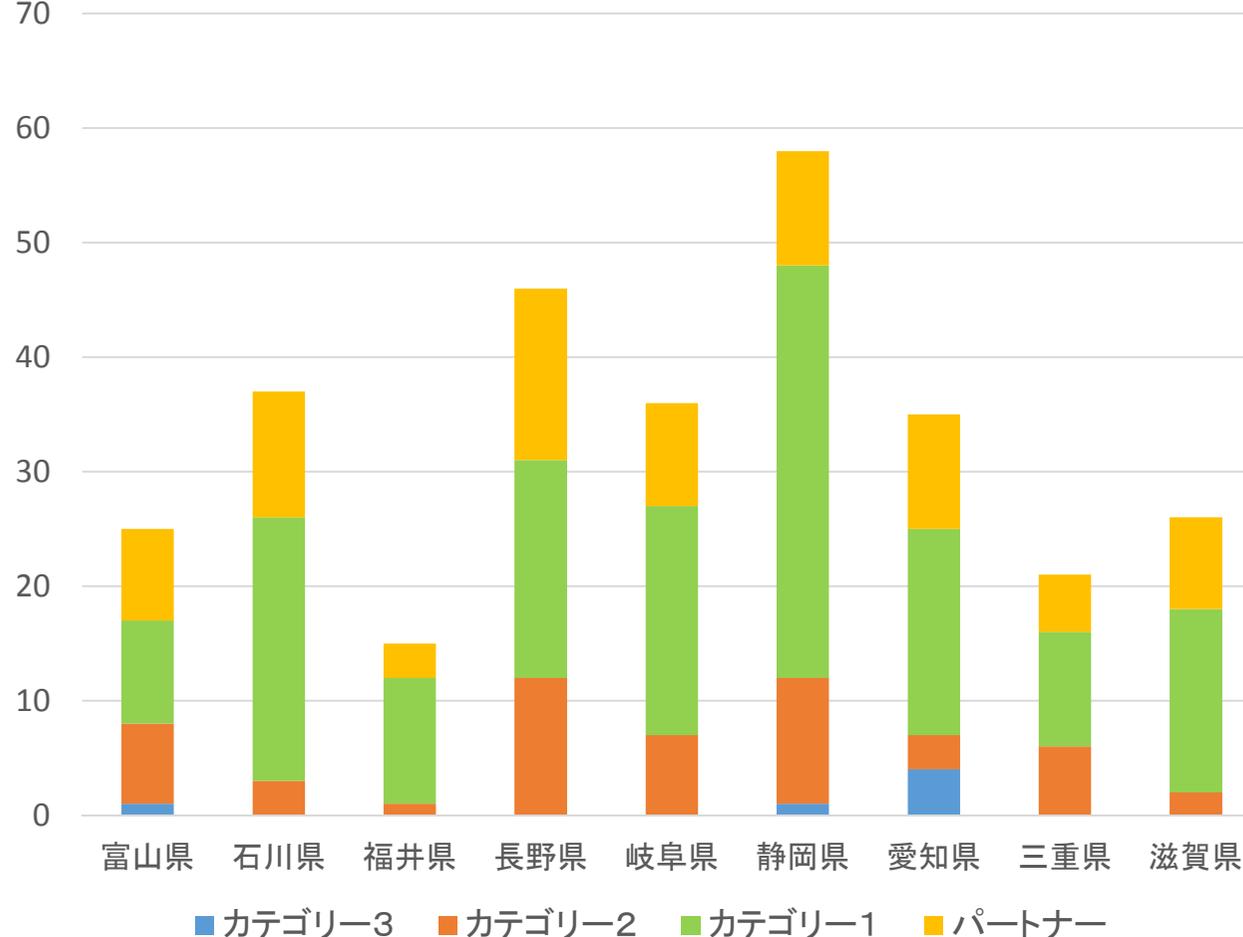
長野県	認定件数
カテゴリー3	—
カテゴリー2	12
カテゴリー1	19
パートナー	15

滋賀県	認定件数
カテゴリー3	—
カテゴリー2	2
カテゴリー1	16
パートナー	8

岐阜県	認定件数
カテゴリー3	—
カテゴリー2	7
カテゴリー1	20
パートナー	9

昇龍道	認定件数
カテゴリー3	6
カテゴリー2	52
カテゴリー1	162
パートナー	79

件 70



昨年比
0
+2
+14
+29

カテゴリー 3 (全国レベルの観光案内提供・英語スタッフ常駐かつ英語以外の2言語対応常時可能等)
 カテゴリー 2 (広域の観光案内提供・英語スタッフ常駐等)
 カテゴリー 1 (地域の観光案内提供・パートタイムや電話通訳等で英語対応可能等)
 パートナー施設 (外国人旅行者を積極的に受け入れる意欲があり、公平・中立な立場で地域の案内を提供等)

(3) 受入環境整備の推進

富山駅周辺及び市内環状線沿線における旅行環境まるごと整備計画

2020年3月に富山駅内で路面電車の南北が接続し、市内周遊の一層の利便性が高まることを契機に、富山駅周辺及び市内環状線沿線エリアのまちあるきを促すため、多言語案内看板の整備及びAIを活用した観光案内用チャットボットを導入し、快適な周遊環境を構築。

【富山市の現状】



市内中心部を走る路面電車（外国人宿泊者には無料の乗車券を配布）

【計画概要】

外国人観光案内所の整備
AIチャットボットの導入

多言語観光案内標識の一体的整備
看板改修（90箇所）

- 各設置箇所毎に周辺地図を最新の状況に更新
- 観光案内用AIチャットボットにつながるQRコードを表示



AIチャットボットイメージ図（富山市HPより）



主要観光スポット



松川遊覧船



森記念秋水美術館（日本刀の美術館）

まちなか観光案内所にAIチャットボットの導入。英語による観光案内を行う。



外観



内観

二次交通

情報通信技術を活用して、複数の公共交通による移動を1つに捉えるMaaSの活用が進んでおり、伊豆地域では観光型MaaS「Izuko」実証実験（フェーズ3）を実施。



<デジタルフリーパス>

<実証実験概要>

1泊2日の観光需要創出を目指し、観光商品、サービスエリアを拡大

- ・2日間有効のデジタルフリーパスを昨年度の6種類から16種類用意
- ・下田エリアのオンデマンド乗合交通は**宿泊施設、観光施設への停留所を増設**
- ・路線バスとの乗り放題チケットと組み合わせたプラン設定
- ・**観光商品のメニュー数**をフェーズ2時の約6倍の**125種類**に増加（漁港ならではの体験、地元事業者との連携した商品開発等）
- ・事前購入機能の導入
- ・決済手段の拡充
- ・検索機能の充実
- ・周知を巡るのに最適な商品を提案する機能搭載



<様々な観光商品>

(3) 受入環境整備の推進

太平洋岸自転車道の整備推進

○自転車を通じて優れた観光資源を有機的に連携するサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、地方創生を図るために、ナショナルサイクルルート指定を目指す。

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○自転車走行空間の整備・ルート案内サインの整備

・日英2カ国語で分かりやすい統一感のあるルート案内の整備を推進



矢羽根・案内看板設置例



案内看板設置例



危険箇所注意喚起看板設置例

サイクルツーリズム推進のための取組

○地域の魅力を活かしたサイクリングイベント等の開催



静岡県:スタンプラリーの様子



和歌山県:女子会 & 復興支援イベントの様子

○多言語に対応した情報発信(HP・ルートマップ)



英語版HP



英語版ルートマップ

○情報発信(太平洋岸自転車道HPの充実)

- ・旬な情報を素早く簡単にWEBサイトで発信
- ・Twitterの開設
- ・YouTubeチャンネルの開設
- ・地図(GPS)のダウンロードページの設置

太平洋岸自転車道構想
:千葉県銚子市から神奈川、静岡、愛知、三重、和歌山県の各太平洋沿岸を走り、和歌山市に至る延長1,487kmの自転車道構想



凡例
— 太平洋岸自転車道
● ゲートウェイ



伊良湖岬(愛知県田原市)



九十九里浜(千葉県旭市)



白崎海岸(和歌山県由良町)

○受入環境の整備

・ゲートウェイ、サイクルステーション、宿泊施設の整備



CS:周参見駅観光案内所



伊豆GW函南

(3) 受入環境整備の推進

魅力ある公共空間の整備及び受入環境整備の推進 (道の駅)

- 「道の駅」は、それ自体が観光の目的地となるなど、地域観光における重要性が高まっている
- 多言語に対応した外国人案内所やwi-fi環境、外国人案内所の整備など外国人観光客のニーズに対応したサービスを提供

WI-FI環境の整備 ポータルサイトの多言語化

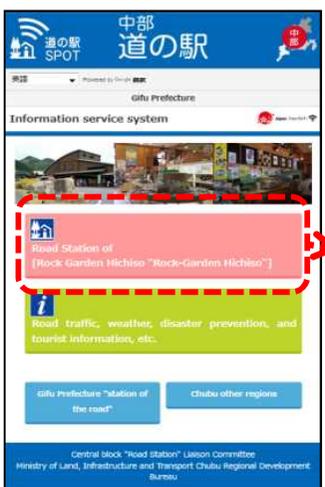
昇龍道9県の道の駅数264駅 (全国1,180駅)

- ・「道の駅」無料公衆無線LANを、統一の呼称「道の駅SPOT」として整備し、共通のSSIDを設定
- ・「道の駅SPOT」で自動接続するポータルサイトに「昇龍道」のバナー設置し、「昇龍道」サイトにリンク

Wi-Fi接続時TOP画面

昇龍道サイトへ外部リンク

昇龍道 ホームページ



共通SSID
をステッカー
でPR

Welcome to the Shoryudo

The Shoryudo is one of seven regional tourist routes in Japan specifically designated by the Japanese government.

外国人案内所・免税対応



JNTO認定外国人観光案内所
「道の駅」開国下田みなと



免税対応の推進



免税店シンボルマーク

(3) 受入環境整備の推進

魅力ある公共空間の整備及び受入環境整備の推進 (道の駅)

- 民間開発と地元が連携し、「道の駅」を舞台に地域の魅力を発信
- その一環として「道の駅」に隣接したホテル整備により、地域の魅力を味わい尽くす滞在型観光を提案

通過型観光から滞在型観光へ 道の駅に隣接してホテル開業

- ・「道の駅」と連携して、隣接した宿泊特化型ホテルを拠点とした新たな観光スタイルを提案
- ・積水ハウス、マリOTTインターナショナルによる地方創生「Trip Base道の駅プロジェクト」では、令和7年までに全国3,000室規模の事業を展開しており、中部管内では、令和2年10月に4箇所が開業、令和3年も2箇所開業予定



「フェアフィールド・バイ・マリOTT・三重御浜」



中部の「Trip Base道の駅プロジェクト」(6箇所)



客室



モーニングBOX
(地元食材を使用して道の駅で調理)

(3) 受入環境整備の推進

クルーズ船の受入環境整備の推進

- 名古屋港ガーデンふ頭において、岸壁の老朽化に合わせて、クルーズ船に対応した岸壁改良を実施
- 外国人旅客の快適性、利便性、安全性の確保を図る環境整備
- 上質かつ多様な寄港地観光を促進し、地域活性化に寄与する取組

名古屋港ガーデンふ頭



観光コンテンツの創出(三河港)



手筒花火でお見送り



寄港地観光の磨き上げ

(4) 広域周遊観光の推進

産業観光コンテンツをストーリーに沿って繋げることにより、欧米豪市場や中国富裕層をターゲットとして知的好奇心を刺激する周遊ルートを作成。

<産業コンテンツのストーリー例>

富山県：北陸のきらりと光る産業

富山の産業の始まりは加賀藩主の前田利長が高岡に入り、町の繁栄を図るため1611年に7人の鍛冶師を現在の高岡市金屋町に呼び寄せたことに始まります。

仏具、茶道具制作などで国内で確固たる地位を築いたのち、その技術は海外にも広く普及し、1862年のロンドン万博や1867年のパリ万博などを通じて紹介され、美術銅器として認知されるようになりました。現在も広い用途で使用され、銅器铸件では国内およそ90%のシェアを誇ります。そして、高岡市内にある能作では、この伝統的な高岡銅器の製法を踏襲しながら、他の金属とは違う錫の特性を生かした独自のものづくりを確立し、際立ったデザイン性もあわせて海外でも高い評価を得ています。

このように確固たる地位を築いた富山の銅製品ですが、第二次大戦中には地金の銅が不足したことから、代わりにアルミニウムで軍用飛行機部品の生産を行いました。

これが富山における戦後のアルミニウム工業の発展につながることもなり、現在、富山県が全国のアルミ製品の30%を生産するまでの地位を確立していますが、このアルミ製品もまた伝統産業の高岡銅器がルーツとなっているのです。

1	富山 == 高岡大仏 == 金屋町の街並み == 能作工房見学 == 高岡(泊)
2	高岡 == 射水 == 三協立山アルミ株式会社見学 == 黒部 == YKKAPセンターパーク見学 == 黒部

三重県：伊勢神宮信仰と海の産業

伊勢神宮は古来から日本人にとって特別な存在でした。天皇の祖先といわれる天照大御神を祀る内宮、産業の守り神である豊受大御神を祀る外宮があり、江戸時代には江戸（東京）から伊勢に向かう街道が整備され、東京からは15日、名古屋からは3日のお陰参りと呼ばれる伊勢参りの旅が大ブームとなり、街道沿いの町が賑わいました。伊勢神宮手前の二見浦は伊勢神宮の前のお払いの地として、伊勢神宮の鳥居前町であるおはらい町はその一例です。おはらい町は現在はおかげ横丁として整備され往時の賑わいを再現しています。

伊勢神宮には天照大御神をはじめ神々がお祀りされています。天照大御神がこの伊勢の地に鎮座されたのは一説にはこの地に豊かな山の幸、海の幸がありそれを大変気に入られたからだとされます。1500年もの間、伊勢神宮では神饌と呼ばれる塩、鰹、昆布、魚のお供えが朝夕欠かさずされており、私たちはその様子を見ることはできませんが、同じ食材のものはこの地域の特産物として知ることができます。

豊かな海の恵みは現代の産業でも活かされています。例えば鳥羽の牡蠣や真珠の養殖です。特に世界初の真珠養殖に成功した世界のミキモトの歴史と真珠ショッピングの楽しめるミキモト真珠島は国内外の訪問者に人気の観光地です。

1	津 == 二見浦 == 夫婦岩 == 二見興玉神社 == 伊勢神宮外宮・内宮 == おかげ横丁 == 伊勢(泊)
2	伊勢 == 志摩 == かつおの天ばく いぶし小屋見学 = 鳥羽 == 海女小屋体験 == ミキモト真珠島 == 鳥羽

<ファミトリップの様子>



(5) 観光地域づくり法人 (DMO) の形成と連携

福井県

- (公社)福井県観光連盟
- 三方五湖DMO(株)
- (株)まちづくり小浜
- 勝山市観光まちづくり(株)
- (一社)DMOさかい観光局

岐阜県

- (一社)岐阜県観光連盟
- (特非)ORGAN
- (特非)大垣観光協会
- (一社)飛騨・高山観光コンベンション協会
- (一社)下呂温泉観光協会
- (一社)多治見市観光協会
- (一社)ジバスクラム恵那
- (一社)郡上市観光連盟

滋賀県

- (公社)びわこビジターズビューロー
- (一社)近江ツーリズムボード
- (一社)近江八幡観光物産協会

三重県

- (公社)三重県観光連盟
- (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構
- 東紀州地域振興公社
- 伊勢まちづくり(株)
- (一社)相模海女文化運営協議会
- (一社)鳥羽市観光協会

- (一社)伊賀上野観光協会
- (一社)明和観光商社
- (株)Verde大台ツーリズム
- (一社)志摩スポーツコミッション
- (一社)松阪市観光協会
- (一社)菟野町観光協会
- (一社)大紀町地域活性化協議会

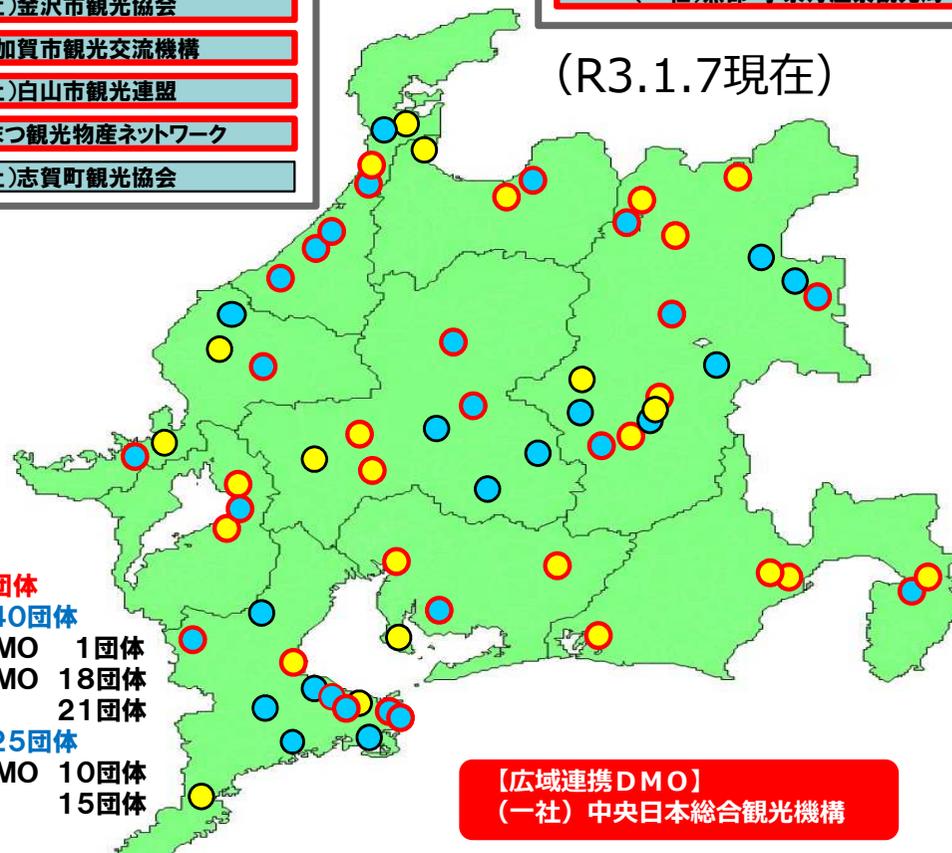
石川県

- (公社)石川県観光連盟
- (一社)ななお・なかのとDMO
- (一社)金沢市観光協会
- (一社)加賀市観光交流機構
- (一社)白山市観光連盟
- (一社)こまつ観光物産ネットワーク
- (一社)志賀町観光協会

富山県

- (公社)とやま観光推進機構
- (一社)富山県西部観光社
- (一社)黒部・宇奈月温泉観光局

(R3.1.7現在)



団体数 65団体
 登録DMO 40団体
 広域連携DMO 1団体
 地域連携DMO 18団体
 地域DMO 21団体
 候補DMO 25団体
 地域連携DMO 10団体
 地域DMO 15団体

【広域連携DMO】
 (一社)中央日本総合観光機構

地域連携DMO

地域DMO

…登録DMO

長野県

- (一社)長野県観光機構
- (一社)信州いいやま観光局
- (株)南信州観光公社
- (一社)HAKUBA VALLEY TOURISM
- (一社)木曾おんたけ観光局
- (一社)長野伊那谷観光局
- (一社)伊南DMO設立準備会〔設立予定〕
- (株)阿智屋神観光局
- (一社)こもろ観光局
- (一社)松本市アルプス山岳郷
- (一社)白馬村観光局
- (一社)信州とうみ観光協会
- (一社)信州千曲観光局
- (一社)上松町観光協会
- (一社)南信州まつかわ観光まちづくりセンター
- (一社)ちの観光まちづくり推進機構

愛知県

- (一社)愛知県観光協会
- (一社)奥三河観光協議会
- (一社)知多半島観光事業協会
- (一社)西尾市観光協会

静岡県

- (公社)静岡県観光協会
- (公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューロー
- (公財)するが企画観光局
- (一社)美しい伊豆創造センター
- (一社)伊豆市産業振興協議会

歴史・文化・自然に関するコンテンツ造成

「Enjoy my Japan グローバルキャンペーン」に加え、日本政府観光局による新たな訪日プロモーション事業（アジアにおける大規模キャンペーン展開）に活用できる新たな滞在型コンテンツ等を、地方運輸局とDMO等が連携し、特に地方部をはじめとして全国各地域に創出。

①あいちの離島及び知多半島における伝統×醸造・食文化コンテンツ造成事業

知多半島において、地域経済と食生活を支えてきた伝統ある祭礼や文化と醸造・食文化を体感できるコンテンツを造成し、農泊事業と組み合わせ、新たな滞在コンテンツを造成。

【計画コンテンツ】

- ①OKDビール
- ②どぶろく
- ③押し寿司と箱寿司
- ④半田赤レンガ倉庫とカブトビール
- ⑤醸造伝承館



半田赤レンガ倉庫イメージ

②東美濃地域の観光資源を活用したガイドウォーキングコンテンツ造成事業

東美濃地域において、ガイドとともに地域に根差した体験ができるガイドウォーキングコンテンツを造成。

【計画コンテンツ】

- ①中山道美濃路ウォーキングと歌舞伎、浮世絵、日本文化体験
- ②日本の町並み、タイムスリップ・ウォーキング～400年前の岩村&100年前の大正村
- ③日本の大自然・上矢作原生林ネイチャーガイド・ウォーキング



中山道ウォーキングのイメージ

③山の恵みとまちめぐり、奥越前魅力発掘事業

奥越前エリアにおいて、歴史・文化・自然を資源として、地域の人と交流できる滞在型コンテンツを造成。

【計画コンテンツ】

- ①平泉寺白山神社散策、古民家での地元の人たちとの交流
- ②羽二重織工場見学、機織り体験
- ③名水の里大野まちあるきツアー
- ④そば作り体験
- ⑤焼き鯖棒寿司作り体験



機織り体験イメージ

アドベンチャーツーリズムに関するコンテンツ造成

「Enjoy my Japan グローバルキャンペーン」に加え、日本政府観光局による新たな訪日プロモーション事業（アジアにおける大規模キャンペーン展開）に活用できる新たな滞在型コンテンツ等を、地方運輸局とDMO等が連携し、特に地方部をはじめとして全国各地域に創出。

長野県及び周辺地域におけるアドベンチャーツーリズム※に関するコンテンツの造成及びそれらを組み込んだ旅行商品の企画開発を実施し、欧米豪旅行者の長期滞在を促進する。

※アドベンチャーツーリズム (AT) : 「自然」「異文化体験」「身体アクティビティ」のうちふたつ以上の要素を持つ旅行

○連携DMO : (一社)長野県観光機構、(一社)長野伊那谷観光局、
(一社)妙高ツーリズムマネジメント、(一社)中央日本総合観光機構

○実施内容

- ・コンテンツの収集・整理
- ・ワークショップ
- ・モニターツアー及びガイドトレーニング (座学及びフィールドワーク)
- ・旅行商品の企画



モニターツアー (トレッキング)



モニターツアー (藁細工体験)



ガイドトレーニング (座学)

観光産業における人材育成

世界水準のDMO形成促進事業

世界に誇る観光地の形成に向けて、各DMOに求められる「多角的な観光地域づくり経営」を行うためには、科学的知見に基づき事業を企画する力や多様な関係者を巻き込み推進する力が必須となってきたことから、DMOの中核を担う人材の育成事業を実施。

○eラーニング受講

クリティカルシンキング、マーケティング、経営戦略、人材マネジメント、組織行動とリーダーシップ、アカウンティング、ファイナンスの7科目より選択

○アセスメントテスト

受講者は知識の定着を図るため確認テストを受験

(eラーニング講座例)

マーケティング



顧客に「買ってもらえる仕組み」の構築力を身につける

マーケティングとは、継続的に買ってもらえる仕組みを構築することです。市場に応用できるレベルにまで高めます。マーケティング戦略を体系的に理解するための基礎事項を網羅し、市場機会を捉え、ターゲットを定め、ポジショニングを行い、製品コンセプトを固め、具体的なアクションプラン(何を、いくらで、どのように提供し、どのように顧客に知ってもらうか)を立てる一連の流れと各ステップの重要な考え方を身につけます。

JNTOマーケティング研修会の開催

日本政府観光局（JNTO）主催、中央日本総合観光機構協力で11月20日に中部・北陸エリアの観光関係者向けに研修会を開催。

（内容）

- ウィズコロナ／アフターコロナ時代の訪日プロモーション
- 新たな時代におけるデジタルマーケティング
- オープンデータから見る地域特性と分析手法

（講演内容抜粋）

発信に当たっての留意点

- 発信を継続することが大事：更新が止まるとアクセスが急降下するデータあり
- 現地の人々の心情に配慮した発信内容：日本と現地の感染拡大状況は同じではない

発信の表現上の留意点

- 「3密」を避ける観点から、不特定多数が集まるイベントや繁華街、「社会的距離」が保たれていない空間等が映りこんだ写真の使用は控える
- 文章のトーンも、明るすぎる文章表現は避け、ニュートラルなトーンで発信
- 「予約・購入」を促す内容は控え、「認知向上」「理解深耕」を目的とした発信



(8) 新たな取組 (ナイトタイムコンテンツ造成)

ナイトタイムに関するコンテンツ造成

地域の状況に応じた夜間の楽しみ方を拡充し、地域での更なる滞在を促すことのみならず、新たな消費活動や魅力を創出することで、訪日外国人の観光消費拡大を図る。

①名古屋市に宿泊する訪日外国人旅行者向けナイトタイムコンテンツ造成事業(愛知県名古屋市)

名古屋市内の商店街や飲食店地域で地域の活性化を積極的に検討している2地域が、周辺ホテルで宿泊しているインバウンド観光客をターゲットとしたナイトタイムコンテンツを造成し、次年度以降の販売につなげる。

【計画コンテンツ】

- ①栄東女子大小路Bar Hopping Tour
- ②ナゴヤカブキ & Wonder Gourmet Tour 等



栄オアシス21イメージ

②三島駅南口広域観光交流拠点を活用するナイトタイムコンテンツ造成事業(静岡県三島市)

富士山三島東急ホテルの開業を機に増加が見込まれる訪日外国人旅行者をターゲットとして、既存イベントである「楽寿園菊祭り」を軸に、地元居酒屋・BARホッピングを実施。

また、白滝公園に竹明かり等を設置し回遊を促進する空間づくりを構築し、三島の夜ならではの特別感を得られるコンテンツ造成。

【計画コンテンツ】

水の都三島・宵灯りウォーク&三島の夜・飲み歩き



三島源兵衛川イメージ

(8) 新たな取組 (ナイトタイムコンテンツ造成)

ナイトタイムに関するコンテンツ造成

地域の状況に応じた夜間の楽しみ方を拡充し、地域での更なる滞在を促すことのみならず、新たな消費活動や魅力を創出することで、訪日外国人の観光消費拡大を図る。

③ 「美濃市を中心とした町並み・伝統産業を活用した岐阜ナイトタイムコンテンツ造成事業」 (岐阜県岐阜市、美濃市)

美濃市及び長良川中流域において、日本の歴史・文化等への興味関心が高い欧米豪からの訪日外国人向けに、町並みや地域に根付く伝統産業等の地域資源を活用したナイトタイムコンテンツを造成する。

【計画コンテンツ】

- ①岐阜提灯作り体験と着物で鶺鴒見学
- ②夜の乗船と餌飼鍋体験
- ③和紙ソムリエと提灯職人に学ぶ美濃和紙の魅力



美濃和紙あかりアート展イメージ

④ 工場夜景を核とした三重の新たなナイトタイムコンテンツ造成事業(三重県四日市市)

全国の工場夜景の中でも「聖地」と呼ばれている四日市の工場夜景をメインとしたナイトタイムコンテンツを造成し、訪日外国人旅行者の誘客を促進するとともに、飲食・宿泊施設への波及効果を発生させるための方策を検討し、地方部での滞在時間を延ばすとともに消費拡大を図る。

【計画コンテンツ】

- ①四日市コンビナート夜景クルーズ



四日市工場夜景イメージ

(8) 新たな取組 (ナイトタイムコンテンツ造成)

ナイトタイムに関するコンテンツ造成

⑤ 富山県西部地区の自然・食資源を活かした新たなナイトタイムコンテンツ造成事業

漁港での定置網漁・セリ見学と地元の朝食体験や、地域産業を活かした錫のマイぐい呑み製作体験、それを使用し酒蔵で日本酒やウィスキーを味わう等、富山県西部地区の自然や食を堪能できるコンテンツを造成・販売。

【計画コンテンツ】

- ① 定置網漁見学と朝セリ体験+海の幸の朝ごはん
- ② 伝統産業工場見学とマイぐい呑みを使って日本酒やウィスキーと富山の食を堪能
- ③ 高岡鋳物発祥の地「金屋町」で息づく匠の技と文化を体感



朝セリ見学イメージ

⑥ 富山県西部地区の伝統文化を活かした新たなナイトタイムコンテンツ造成事業

夜の坐禅、精進料理及び法話体験や、獅子頭彫刻製作の見学、獅子舞踊りの体験等、富山県西部地区の伝統文化を体験できるコンテンツを造成・販売。

【計画コンテンツ】

- ① 國泰寺での夜の坐禅&精進料理体験
- ② 獅子頭彫刻見学&獅子舞体験
- ③ 瑞泉寺ライトアップ探索&井波のナイトミステリーハントツアー



獅子頭彫刻見学イメージ

⑦ 金沢の地域資源を活用した富裕層向けナイトタイムコンテンツ造成事業

藩政期から連綿と受け継がれたサムライのまち金沢ならではの「ほんもの」の伝統文化・伝統芸能体験や、金沢の地元食材を活かした食事を楽しむ居酒屋、昭和モダンのディープな飲み屋街等を巡るツアー等の富裕層向けのナイトタイムコンテンツを造成・販売。

【計画コンテンツ】

- ① 個室プライベート空間の老舗寿司×茶屋街でのお座敷体験
- ② 金沢フードナイトツアー・バーホッピング



お座敷体験イメージ

(8) 新たな取組 (ちいきのちから)

昇龍道ホームページに「ちいきのちから」コーナー設置

新型コロナウイルス感染症感染拡大により、国外はもとより県外からも観光客を呼び込むことが困難な中、インターネットを活用した地域産品等の紹介・販売やバーチャル旅行気分が味わえる動画の配信など、自宅にいながら地域の魅力を感じられるコンテンツの発信

【富山県】

南砺 (なんと) の逸品を集めました。「南砺の逸品」

>>南砺市、南砺ブランド商品開発実行委員会 公式サイト

南砺は五箇山合掌造り集落をはじめ四季折々の祭り、伝統工芸などの素朴で上質の文化の息づく緑豊かな地域です。南砺の土・水・里という日本の原風景ともいえる環境の中で先人から受け継いできた食文化や実直な職人の技をお楽しみいただければ幸いです。



【石川県】

金沢の工芸・作家と出会うセレクトショップ

>>一般社団法人金沢市観光協会 公式サイト

伝統工芸から現代アートまで、金沢市内には多数のギャラリーやショップが点在しています。なかなか金沢に来られない方も、ご自宅で金沢を感じていただけるように、オンラインショップでは日常使いのできるアイテムからプレゼントにぴったりの一点ものの工芸品まで販売しています。あなただけの特別な工芸品やお気に入りの作家を見つけませんか？



【福井県】

福井県小浜市の道の駅「若狭おばま」

ECサイト膳 (かしわで) から「ええもん」をお届け

>>株式会社まちづくり小浜 公式サイト

若狭は奈良時代以前より天皇家の御食料「御饗 (みにえ)」を献上する「御食国 (みけつくに)」として栄え、若狭の膳氏は天皇家の料理長を務めていました。「鯖のへしこ」「小鯛の笹漬け」「鯖の醤油干し」「若狭塗箸」など小浜を代表する商品を取り揃えています。



【長野県】

安曇野の農産物をお求めの方はこちら！

>>安曇野市産直センター 公式サイト

冷涼な気候、清冽な水、肥沃な土壌が育んだ、美味しい安曇野の野菜や果物。そんな新鮮な農産物を取り揃えた「野菜BOX」をご家庭にお届けします。「週1回定期的」「とりあえず1回お試しに」など、ご要望に合わせた発送します。



【岐阜県】

THE GIFTS SHOP global

>>岐阜県 公式サイト

JR岐阜駅アクティブG内にある「THE GIFTS SHOP」の海外向けWebストアです。「THE GIFTS SHOP global」では刃物、和紙を始めとした岐阜の伝統産業による工芸品など選びすぐりの岐阜県の逸品を紹介しております。世界に注目される「MADE IN岐阜」による上質なライフスタイルをお楽しみください。



【滋賀県】

おでかけも、お取り寄せも まるごと楽しむ滋賀・びわ湖

>>びわこビジターズビューロー 公式サイト

今こそ！滋賀の逸品をお取り寄せして、おうちで滋賀の匠や味や技を堪能しましょう。ぜひご利用ください。



【静岡県】

焼津お取り寄せ

>>焼津市地域おこし協力隊 ショッピングサイト

焼津市は静岡県中部にある「さかなの街」です。コロナウイルスの影響で売上が落ち込んでいる小売店舗救済のため、焼津市地域おこし協力隊・三浦が「美味しい焼津」を集めたお取り寄せサイトを開設しました。この機会にぜひ、ご自宅で「焼津」を味わってみてはいかがでしょうか。



【愛知県】

豊田市観光スペシャルムービー

>>一般社団法人ツーリズムとよた 公式サイト

自宅で愛知県豊田市のバーチャル観光を楽しめる動画を紹介します。香嵐渓や小原四季桜の絶景を紹介する動画はもちろん、ラグビーワールドカップで盛り上がった豊田スタジアムなどの公共施設の魅力を紹介する「ツーリズムとよた探検隊」動画もぜひご覧ください。



【三重県】

おうちで「伊勢志摩」お取り寄せ特集

>>公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 公式サイト

ご自宅で伊勢志摩の美味や特産品を満喫したいあなたにおすすめです。定番のお土産やご当地グルメ、伊勢志摩地方の特産品など、おいしく美しい伊勢志摩の幸をオンラインショッピングでお届けします。

ちいきのちからホームページ

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/kikaku/syoryudo/chiikinochikara.html>

■ 戦略的プロモーションの実施

世界的な新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、当初予定されていた、国際的なイベントや各市場国での旅行博等が中止・延期となり、これらに対応したプロモーションについては変更を余儀なくされたが、WebやSNSによる昇龍道地域の魅力発信など、情報発信によるプロモーションを実施した。

今後は、国際的な往来再開に向けた動きや各市場の観光需要の回復を見極めつつ、回復が見込める市場から、昇龍道地域への来訪を促すプロモーションを戦略的かつ効率的に推進するとともに、併せて早期の回復が難しい市場においても中長期的な視点に立って、情報発信を継続していく必要がある。

■ 受入環境整備の推進

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、観光産業が受けた深刻なダメージに対応するため、国や地方自治体の様々な支援も活用し、感染症感染拡大防止対策に取り組むとともに、観光地の魅力向上に対応するため、観光案内所の整備、市内周遊環境整備や二次交通の充実等にも取り組んだ。

今後は、コロナ後の訪日観光需要の回復を見据え、回復までの期間に最先端技術も活用した受入環境整備を進め、今まで以上にストレスフリーで快適な旅行環境を整備していく必要がある。

■ 広域周遊観光の推進

欧米豪市場や中国富裕層をターゲットとして、産業観光をテーマに、ストーリーに沿ってコンテンツを繋げることにより、昇龍道地域の伝統的な産業から新しいものまで、様々な産業を体感できる周遊ルートの造成等を造成した。

今後は、コロナ禍での人々の行動変容も考慮し、従来の観光資源の開発や魅力ある観光地域づくりに加え、今までの考えにとらわれない「新たな旅のスタイル」に対応したコンテンツの造成等に取り組む必要がある。

■ 観光地域づくり法人（DMO）の形成と強化

令和2年度に昇龍道地域内では新たに4団体が登録DMOに、6団体が登録候補DMOとなり、既存の団体と合わせ65団体のDMOが活動し、「Enjoy my Japan グローバルキャンペーン」等に対応した高付加価値な滞在コンテンツの造成等を行った。

今後も、昇龍道地域を、世界的な競争力を有する魅力ある観光地域に育て、戦略的かつ効果的な誘客を図るため、体制の強化や人材の育成等を行い、多様な関係者との連携強化を進めていく必要がある。

■ 持続可能な観光の推進

世界に誇る観光地の形成に向けて、科学的知見に基づき事業を企画する力や多様な関係者を巻き込み推進する力を養うため、eラーニング講座等を実施し、DMOの中核を担う人材の育成に取り組んだ。

今後は、「日本版持続可能な観光ガイドライン」（令和2年6月観光庁・UNWTO駐日事務所刊行）等を最大限活用し、地域や旅行者の利益を最大化していく一方、地域に及ぼす悪影響を最小化にする観光地経営を進めていく必要がある。

■ 今後の方向性

世界的な新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、インバウンドが大きく減少したことはもちろん、日本人国内旅行者も減少する中、観光産業は深刻なダメージを受けている。まずはこれら観光産業に従事する方々の雇用の維持と事業の継続が極めて重要になる。

今後は、当面の観光需要の回復を担う日本人国内旅行の需要を強力に喚起しつつ、本格的なインバウンド回復に備えた取組を進めるため、まずは感染拡大防止策を徹底し、その上で、ワーケーション等の「新たな旅のスタイル」を普及・促進させつつ、国内の観光需要を喚起していく必要がある。

併せて、本格的なインバウンド回復を見据え、国の支援も活用してホテル、旅館、観光街等の再生、魅力的な滞在コンテンツの造成、DX（デジタルトランスフォーメーション）等の最先端技術も活用した観光地等の受入環境整備、国内外の感染状況等を見極めた上でのインバウンドの段階的復活やプロモーションの取組を推進していく必要がある。

また、次年度は東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や世界ラリー選手権等のビックイベントが予定されており、中長期的な視点では、ジブリパーク開園、大阪万博、アジア大会等のインバウンドの増加が見込まれるイベントが予定されている。さらに、中部縦貫自動車道開通、北陸新幹線敦賀延伸、リニア中央新幹線開業等、人の流れが大きく変わるインフラ整備も予定されており、これら旅行環境の変化に備えた取組も必要となる。

その上で、2030年訪日外国人旅行者数6,000万人、訪日外国人旅行消費額15兆円等に向け、広域観光推進の立場から必要な取組について、昇龍道プロジェクト推進協議会として取り組めることを検討し、考えられる取組を総動員していく必要がある。